

高校3年 進路指導計画

進路指導部

1、高校3年の進路目標

- ① 自己の関心や適性をもとに希望進路を具体化し、継続的な努力によって実現を果たす。
- ② 生涯における自己実現に向け、現代社会について高いアンテナを張り、課題意識を持つ。

※高校2年の進路目標

- ① 学問分野を吟味し、隣接領域を視野に入れつつ、学部・学科を決定する。
- ② 目標校の入試科目を調べ、自身の課題を明確にして、受験科目を決定する。

※高校1年の進路目標

- ① 三点固定を意識した生活習慣・学習習慣を確立する。
- ② 自身の関心や適性について把握し、理解を深める。
- ③ 学問分野の知識を得て、自身の選択の幅を広げて文理選択をする。

2、高校3年の進路スケジュールのアウトライン

時期	スケジュール		
1学期	4月	日本大学基礎学力到達度テスト受験(英数国3科) 第1回進路希望調査 生徒二者面談 保護者会	
	6月	日大進学ガイダンス/併願戦略ガイダンス ※学カテスト 保護者会	
	7月	推薦・AO入試準備スタート 三者面談(進路相談中心)	
	8月	三者面談(進路相談中心) 推薦・AO入試スタート	
	2学期	9月	第2回進路希望調査 ※学カテスト 日本大学基礎学力到達度テスト受験(3科+文系は地歴公民・理系は理科。計4科) 大学入試センター試験要項配布 推薦入試希望者の校内選考スタート(推薦委員会の開催日、及び書類提出期限に留意) ※指定校推薦:第1回推薦委員会に書類提出(第2回も可だが人気大学は第1回で決まるので注意) ※公募制推薦:各大学出願締切の1週間前までに行われる推薦委員会に書類提出
		10月	三者面談(日本大学基礎学力選抜の相談) 大学入試センター試験出願 三者面談(日本大学付属特別選抜の相談) エントリー、基礎学力選抜(セレクト)1・2回目出願、国公立併願方式出願、付属特別選抜出願
		11月	三者面談(一般入試の相談)
		12月	私立大学センター利用入試出願スタート、日本大学追加募集・出願 私立大学個別入試出願スタート
3学期	1月	生徒二者面談(国公立大学や私立大学に向けた相談希望者) 大学入試センター試験受験・自己採点 国公立大学前期・中期・後期日程出願 私立大学個別入試スタート	
	2月	国公立大学個別(2次)試験スタート	

3、高校3年の進路スケジュールの詳細

時期	実施事項・指導事項
1学期中	受験基礎学力の完成、目標校の決定、受験方式の決定、評定目標数値の達成、大学・入試最新情報の獲得
4月	① 2年次までの状況確認 ① 出席状況 ② 評定平均 ③ 検定の取得状況(証明できるものを用意)、及び受検
	② 第1回進路希望調査(個々の関心や適性、希望進路、教科の得意・不得意、悩み等) ③ 生徒二者面談の実施(第1回進路希望調査をもとにした面談) ① 性格・関心や適性、悩み ② 希望進路、入試方式 ③ 学習習慣と学力 など
5月	④ 第1回保護者会 ① 学級方針 ② 生活習慣、部活動や塾との両立について ③ 3年次進路目標と計画(1,受験校・受験方式の確定、2,大学進学準備) ④ 学習習慣の確立(各試験への取り組みの反省と学カテストに向けた取り組み)
6月	① 日大進学ガイダンス<日大希望者> ① 併願戦略ガイダンス<他大希望者> ① 基礎学力選抜の仕組みについて ① 高みをチャレンジするには (挑戦校/実力相応校/安全校) ② 付属特別選抜の仕組みについて ② スケジュール方法とお金について ③ 不合格だった場合について ③ 指定校・公募制推薦、AO入試について ④ 指定校推薦・AO入試について
	② 第2回保護者会 ① 日本大学付属推薦入試について(推薦要件や基準等は「進路のしおり」に記載) ② 推薦・AO入試について ③ 志望校調整について ④ 夏休みの学習目標と今後の進路指導(面談等)予定
7月	③ 夏季休業期間に向けて ① 夏休みの計画策定と生活習慣・学習習慣の継続(学習時間500時間≒13h/日×40日) ② センター試験過去問(本試・追試)10年分、及び赤本・青本研究スタート ③ 各大学学部学科、及び入試方式最新情報の獲得 ④ 推薦・AO入試受験に向けた準備スタート(6月に推薦AO受験の希望調査提出)
7月	① 三者面談の実施(進路相談・方向性の決定) ① 目標校(日大/他大・国公立/私立の判断はラストチャンス) ② 学習の教科間バランスについて(目標校の科目数や配点) ③ 暫定的な併願校の相談
8月	④ 推薦・AO入試と一般入試に向けた学習の両立について ⑤ 生活習慣や学習方法の相談

時期	実施事項・指導事項
2学期中	併願校の選定及び計画、推薦AO入試準備、日本大学出願学部・学科決定
9月	① 第2回進路希望調査〔受験校（目標校・併願校）の希望、私大センター利用校〕 ② 生徒二者面談の実施〔第2回進路希望調査をもとに、希望者及び指名面談〕 ①目標校確認（日本大学／他大学） ②学部・学科の方向性、隣接領域について ③センター試験の受験の有無 ④国公立大学個別試験や他私立大学入試の傾向分析スタート ③ 大学入試センター試験要項配布（→10月に出願・受験科目等申請） ①他大学志望者、及び日大基礎学力選抜等が不安な者は全員受験 ②最大数の科目を受験（志望大を中心に文系は数学、理系は国語も登録することが望ましい） ③願書の記入に間違いがないように留意（ヤホン等）
10月	① 三者面談の実施〔日大基礎学力選抜1回目・2回目希望者の志望学科検討・確定〕 ①基礎学力選抜の出願相談（特定学科のみ＋他大学挑戦／日大にこだわる） ②合格ラインや合格最低順位等のデータ提示と検討 ③エントリー希望の相談・確定、不安の受容や今後の展望 ④申請書の提出・入力作業（重要！） ② 三者面談の実施〔日大付属特別選抜希望者の志望学科検討・確定〕 ①募集学科の提示と受験資格・条件の確認 ②受験意思の確認・学部学科の決定 ③ 日大付属推薦入試（基礎学力選抜・付属特別選抜等）出願 ①願書の記入に間違いがないように留意 ②個別試験の有無とその対策スタート ④ 推薦・AO入試の直前対策・日大基礎学力選抜個別試験直前対策 ①傾向に対する対策（小論文・面接・学科試験）、アウトプット中心 ②一般入試に向けた学習とのバランスに留意
10月 11月	① 一般入試受験スケジュール方法 ①目標校の確定（第一志望がスケジュールや併願校選定の基準となる） ②併願校のバランス説明と選定（レベルや大学数に加え、試験日や手続き締切に留意） ③私大センター利用の活用方法（安全校全てをセンター利用にするのは危険） ④徐々にレベルが高くなるようなスケジュールがベスト ⑤国公立大学の中・後期試験や私立大学の後期試験まで視野に入れる ② 三者面談〔一般入試受験校相談〕 ①学校での様子、特に生活や成績、模試の結果等 ②家庭での様子、特に生活・学習習慣、悩み ③赤本・青本分析（各大学の出題傾向分析）と自身の適性確認の進捗状況 ④目標校や併願校のレベル・問題向き・不向き・スケジュール等相談・調整 ⑤経済面の相談・家庭の理解確認
12月	③ 冬季休業期間に向けて ①センター試験に向けた学習へ一時的にシフト ②希望する国公立大学の願書取り寄せ（前中後期＋センターで失敗した場合の対応） ③私大センター利用の出願締切留意と出願準備・年明けに出願（調査書の準備） ④志望大学の最新情報収集（取り組み、合格ライン等把握）

時期	実施事項・指導事項
3学期中	出願大学・学部・学科決定、進路先の準備
12月 1月	① 生徒二者面談の実施〔不安な生徒や受験校相談等を希望する生徒を対象とした面談〕 ② センター試験自己採点・出願大学の決定 ①自己採点による出願国公立大学の検討（中後期まで必ず検討） ②私大センター利用の可否判断、及び今後のセンター利用出願の必要性検討 ③センター後は再び志望大学の赤本・青本対策と自身の苦手部分の穴埋め
2月 3月	① 受験校最終調整 ①安全校に不合格だった場合への対応（私大後期日程の確認や浪人の可否） ②家庭との連携や面談 ③国公立大学個別試験への対策（学科試験・面接・集団討論等） ④国公立大学中後期の受験 ⑤その他 ② 受験結果報告 ①受験結果（可否）の担任への報告 ②進学先の決定 ③浪人の計画